



社会福祉協議会

尾崎支部だより

No.30

平成16年1月15日発行

各務原市社会福祉協議会

尾崎支部広報委員会

社協のマーク

昨年、尾崎支部では介護予防講習、親子ふれあいの会、高齢者健康づくり講習、歳末福祉座談会、機関紙の発行や、自治会連合会との共催による敬老の集い、尾崎フェ

新年明けましておめでとうございます
皆様には家族お揃いで明るいお正月を迎えられ、新年の「希望」と「抱負」を心に期せられたことと思います。私ごとですが、今年は古希を迎え、職業人としての人生も終わり、年金生活者となってこの尾崎に暮らしております。いいところに住んで良かったなど、しみじみ思い感謝しております。その中で、支部社協の活動に関わらせていただくことになって、地域の社会福祉活動の必要性、重要性を学ばせていただきました。人は住み慣れた地域で、いつまでも安心して豊かに暮らしたいと願っています。

福祉雑感

各務原市社協尾崎支部

支部長

林 光吉



スティバル2003や、体振との共催でグラウンドゴルフ等を実施してきました。これが尾崎の福祉ニーズを満たした活動である、とまではいえませんが、様々な条件の中では精一杯やってきたかな、と思います。今年、尾崎で安心して暮らしてゆくために、何らかの援助を必要としている高齢者や障害を持った方、ひとり親家庭、子ども、健康に不安を抱える人などの、福祉ニーズに応じた日常的な活動を一層強めてゆかねばと考えていますが、福祉の基本は「住民相互の支え合いと助け合い」です。尾崎のすべての人々に関心を高めてもらい、援助を必要とする人に関する情報の提供、ボランティア活動や行事への参加、支部活動に対するアドバイスなどをたくさんいただいて、自治会やその他の各種団体との緊密な連携のもと、「安心して暮らせる尾崎」のために精一杯努力して参りますので、一層のご支援をお願いします。

社会福祉協議会 会員(会費)募集 のお礼

事務局長
伊藤 俊徳

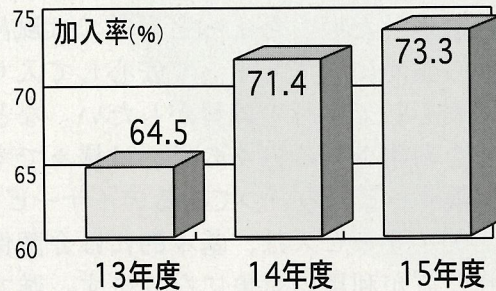
市の社会福祉協議会に納入した会員募集(会費)の40%は社協尾崎支部に交付され、その交付金によって支部活動が行われています。

また、指定のメニュー事業には補助があり、実質80%位が還元されていることになります。皆さんからの貴重な浄財を有意義に活用してまいりますので、今後も一層御協力をお願いします。

なお、本年度は各務原市全体では加入率が若干低下している中で、尾崎支部では昨年度を上回る加入率を達成頂きました。皆様方の深い御理解とご支援に重ねて御礼を申し上げると共に、今後一層の御指導、御鞭撻をお願いいたします。

平成15年度社会福祉協議会会員(会費)募集を8月に実施しました。各自治会長、班長さんには大変な御苦勞を煩わし、誠にありがとうございました。

また、皆さんには温かい御協力により多数の御加入を賜りましたこと、厚くお礼申し上げます。



年 度	世帯数	加入会員数	加入率
13年度	2,359	1,521	64.5%
14年度	2,354	1,683	71.4%
15年度	2,370	1,737	73.3%



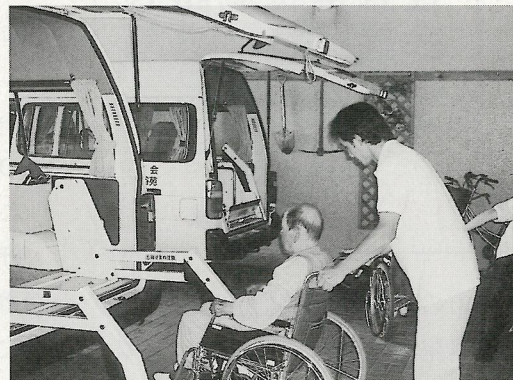
●平成15年度 社会福祉協議会 会員(会費)募集月間 実施結果(8月)●

自治会名	世帯数	会費加入状況(一般会員および特別会員)		
		加入会員数	加入率(%)	納入会費額(円)
北 洞	127	129	101.6	109,000
北 1	92	86	93.5	61,500
北 2	92	86	93.5	45,000
北 3	105	101	96.2	54,000
北 4	76	76	100.0	42,000
北 5	56	46	82.1	27,000
北 6・7	113	109	96.5	62,500
南 1	120	112	93.8	82,500
南 2	74	70	94.6	36,500
南 3	93	95	101.5	39,000
南 4	65	64	98.5	39,500
南 5	66	67	101.5	39,000
南 6	54	53	98.1	44,800
西 1 - 1	60	40	66.7	20,000
西 1 - 2	90	24	26.7	12,500
西 1 - 3	60	30	50.0	15,000
西 1 - 4	86	3	3.5	1,500
西 1 - 5	126	50	39.7	25,500
西 2 - 1	115	116	100.9	58,000
西 2 - 2	118	60	50.8	30,000
西 2 - 3	97	28	28.9	16,000
西 3 - 1	119	79	66.4	39,500
西 3 - 2	60	57	95.0	28,500
西 3 - 3	89	22	24.7	11,000
西 3 - 4	86	45	52.3	22,500
西 5	88	47	53.4	25,000
柄 山	43	42	97.7	21,000
計	2,370	1,737	73.3	1,021,300
各務原市 合計	41,129	34,011	82.7	18,197,300
同上(14年度)参考	40,793	34,030	83.4	18,428,700

◆デイサービス◆ってこんなところですよ!! (福祉サービスの一例)

外出機会が少なくなり、毎日退屈だ。退屈だから誰かと話がしたい。ちょっと自宅では風呂に入るのが不安だから誰かに見てもらって安心して入りたい。広いホールで安心して歩行の練習がしたい。などなど、デイサービスを利用される方々の思いは様々です。ここでは、介護保険サービスの一つであるデイサービスを紹介します。

デイサービスは、基本的には介護保険の認定を受けられた方が利用の対象になります。誰でも利用できるという訳ではありません。介護保険のサービスを利用するには認定を受けなければなりません。そして居宅サービス計画を各々の担当ケアマネージャーという方が計画を立てて利用することになります。



*ご自宅まで送迎していただけます。送迎も介護福祉士やホームヘルパーなどの専門知識を持った方に対応していただけます。

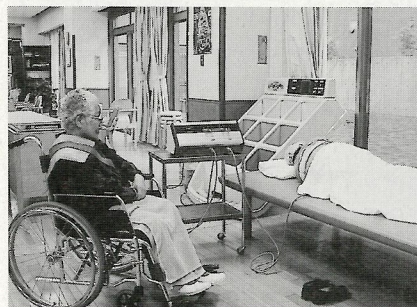
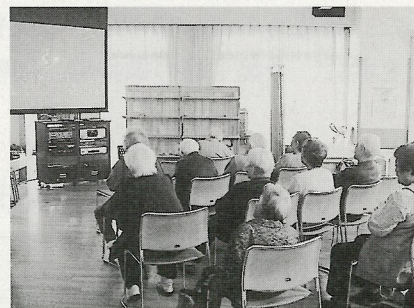
各務原市では、介護保険認定者以外にも稲田園でデイサービスを提供しています。ここで紹介しているのと同様なサービスが受けられます。※(4)ページを参照ください。



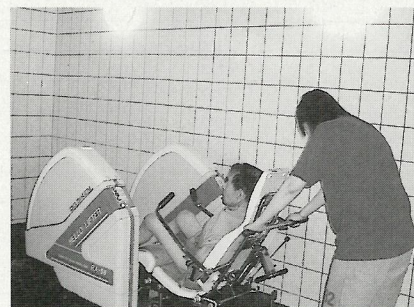
一日の始まりは健康チェックから。血圧・体温測定から歯磨きなど。看護師等に対応して頂けます。



市内には多くのデイサービスセンターがあります。各センターで様々なレクリエーションを行っています。最近では音楽療法も注目されています。カラオケもあります。



理学療法や作業療法などのリハビリ機能を持ったセンターもあります。



お体の不自由な方も特殊浴槽で安心入浴。当然、一般の浴槽もあります。ジェットバスやバブルバスのあるところもあり、銭湯気分になれます。



喫茶施設があったり、職員と地域の喫茶店に出かけたりもします。なかなか行けない喫茶店にも介護があるので安心です。



デイサービスセンターについて、簡単に紹介させていただきました。デイサービスの利用については、最寄の在宅介護支援センター又は地域の民生委員に御相談ください。



社協活動の様子



「動く市民教室」で研修 11月4日(火)

快晴に恵まれた十一月四日、総勢二十八名の参加を得て、各務原市役所から配達頂いたバスにて「動く市民教室」に参加し、研修を行いました。

生活環境、福祉の向上、教育や文化を育む施設等多方面に亘る施設を市民に開放し、その感想を行政の一環として市政に反映することが、動く市民教室の目的であるという案内係の説明を受け、各務原市の市民に対する前向きな姿勢を感じました。

施設は何処も素晴らしく、特に生活に密着した水(下水)を処理する浄化センター、およびゴミ処理の北清掃センターの最新技術を導入した施設は他に類を見ないものでした。

岐阜県健康科学センター(保険環境研究所)では「食と健康」の講義(出前講演)を頂き、産業高度化支援センター(最先端技術研究)等は未来に向けIT発信基地とでも云うべき施設に目を見張るなど、何れも大変有意義な見学となりました。

今回は4ヶ所の見学でしたが、ほかにも沢山の施設があります。次の機会にはまた別の施設を見学したいと思っています。

啓発事業委員会



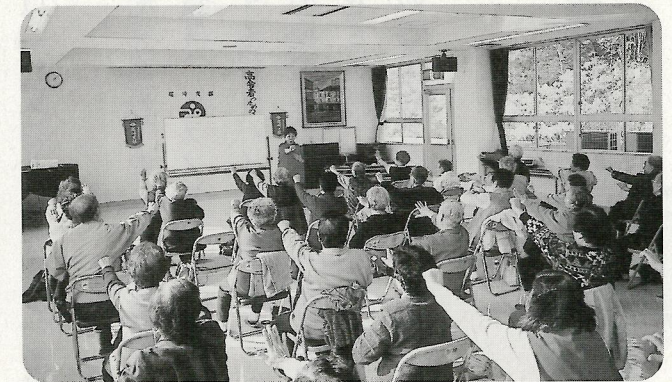
健康づくり教室(第2回) 11月27日(木) ふれあい会館

9月に続き、本年度第2回健康づくり教室を開催しました。日本レクリエーション協会公認上級指導者 糠塚順子先生を迎え、六十名の受講者が2時間の講習を終了されました。

民謡、唱歌に合わせて身体を軽く動かす体操をご指導頂きましたが、終了後参加された皆さんに感想をお聞きしたところ、「歌って笑っての体操、2時間がアツという間に経ってしまいました。毎月開いて欲しい。」、「毎日まいにち、身体を動かして元気に暮らしたい」、「次回も参加したいので、必ず連絡してほしい」など、大好評でした。今回、参加できなかった方も、次回にはぜひ気軽にご参加ください。

※ふれあい事業委員会が計画しました行事は、今期はこれで終了します。多数の方々の御協力、誠にありがとうございました。来期も今期以上の御協力をいただきますようお願い申し上げます。

ふれあい委員長
遠藤 寿一



歳末地域福祉座談会 12月7日(日) ふれあい会館



歳末地域福祉座談会に参加して

南一 竹下朋子

日本のヘレンケラー・中村久子様の心温まる夢と感動のセミドキュメンタリードラマ「生きる力を求めて」をビデオ観賞しました。

飛騨高山に生まれ、まだ幼い頃 霜焼けになった手足にばい菌が入ったことから両手両足を切断する羽目に陥りました。若くして父親が他界した後、母親の手で「独りで生きて行けるように」と厳しく養育され、針仕事も口で縫糸を巧みに操るなど、想像を絶する努力で常人の如く生活する技術を身につけられました。また、見世物小屋の巡業に身を投じるなど現代では考えられない苦難の人生を乗り越えられ、七十二歳の生涯を全うされたご様子は、唯々涙無くしては観賞できませんでした。

人間はくじけそうな時こそ自分に大切なものを知ることが必要です。それを見極める元氣と勇氣を持って、前向きにがんばりましょう。この日は心の宝物をいっぱい授けて貰いました。感謝。

柴崎先生の講演「インフルエンザに負けない健康づくり」では、今冬は予想されたものとは異なる種類のインフルエンザが流行する可能性も高い。この場合は予防接種を受けていても罹る。高熱が猛威を振うが高齢者ではあまり熱が上がらないこともある。合併症や重症化も多いので素人判断を避け、医療機関に早めに相談する。等、専門的な知識や日常の予防法等について判り易く解説していただけた有意義な講演で有難かったです。

アトラクションでは、今話題のエンターテナー・森進三さんの爆笑歌謡ショー、実に見事な熱唱・熱演に、時の経つのも忘れて熱笑し、楽しませて頂きました。本当に倅せな一日でした。有難うございました。



今後の予定をお知らせします。多数御参加ください



ウォーキング大会 (体育振興会と共催)

●実施日：1月18日 9:00～

日常生活でお困りのときは

福祉サービスの紹介



日常生活で見守りや手助けが必要になったとき、本人や家族はつい、『自分たちだけで』とがんばりすぎてしまいがちです。介護保険が定着しサービスも充実してきましたが、介護認定を受けられないけれども支援が必要なケースも増えています。そんな時のため、各務原市で行っている高齢者生活支援事業を中心とする福祉サービスと、介護についての相談窓口を紹介します。

《高齢者生活支援事業》 ●窓口／各務原市役所 高齢福祉課 TEL 83－1779

1. 生活援助活動員（介護保険認定者を除く）
虚弱なひとり暮らしの高齢者・高齢者のみの世帯で、日常生活に軽易な援助を必要とする方に生活援助活動員を派遣し、自立した生活の継続を支援します。
【内 容】 調理、居室等の掃除、衣類の洗濯・補修、買物、その他
【利用内容】 状態により週2日以内(1日あたり2時間以内)、月曜日～金曜日。回数は市で決定します。
2. 稲田園生きがいデイサービス（介護保険認定者を除く）
閉じこもりがちな虚弱な高齢者を、老人福祉センター稲田園に併設する「生きがい対応型デイサービスセンター」への送迎、給食、レクリエーションなどの機会を提供します。
【利用内容】 月曜日～金曜日（祝祭日・年末年始を除く）の内、週1回利用。バス送迎があります。
3. 生活管理ショートステイ（介護保険認定者を除く）
虚弱な高齢者と同居している家族が、疾病、出産、冠婚葬祭等の理由により家を空けられる場合、又は社会適応が困難な状態の場合、その高齢者に特別養護老人ホームを半年間に6日以内で一時的に利用していただけます。
4. 緊急通報システム
ひとり暮らし等の方の緊急時に備え、ボタンを押せばすぐに消防署等へ連絡が入るシステムを設置します。
【対象者】 ◎65歳以上のひとり暮らしの高齢者 ◎独り暮らしの重度身体障害者（1・2級）
◎寝たきりの高齢者等をかかえる70才以上の高齢者のみの世帯
5. 徘徊探知機
在宅で徘徊癖がある痴呆性高齢者等の家族に、徘徊中の高齢者を早期に発見する検知システムの導入に係る初期費用を補助します。
6. 訪問配食サービス
安否確認が必要な方で、買物・調理が困難である虚弱な方に夕食を提供します。
【対象者】 ◎65歳以上のひとり暮らしの高齢者、高齢者世帯 ◎重度障害者等

《社会福祉協議会関連事業》

1. ボランティアハウス事業：尾崎・コスモスの里 他3ヶ所
ボランティアの皆さんが、お年寄りに楽しんで参加いただける内容を工夫して実施しています。
毎月1～4木曜日、尾崎 ふれあい会館で開催（尾崎・コスモスの里の場合）
【対象者】 ◎後期高齢者(75才以上の高齢者)と地域ボランティア
2. 福祉用具の貸出し
＊車椅子の貸出し：一時退院や行楽、リハビリ等に、1ヶ月以内の短期貸出しを実施。
＊福祉カーの貸出し：日常的車椅子使用者対象、事前登録制。1ヶ月前からの予約制。



介護等の相談窓口

市民のための相談室、専門家に会える「在宅介護支援センター」が市内に6ヶ所設置されていますが、尾崎地区は基本的に下記の施設が担当しています。

介護保険認定を含め、在宅介護に関する相談、公的保健福祉サービスの利用申請の受付や代行、介護用品の展示や使用方法についての助言などに無料で応じていただけます。電話相談だけでなく、担当者は日ごろから地域を訪問して下さっています。もちろん、秘密厳守です。

①各務原市在宅介護支援センター 飛鳥美谷苑 TEL 80－3102

②各務原市社会福祉協議会 心配ごと相談 TEL 83－7610

なお、地域の支部社協役員又は民生委員に連絡頂いても結構です。気軽に御相談ください。

※介護保険のサービス提供に関する苦情相談は …… 各務原市役所 高齢福祉課 TEL83－1778 へ